

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2017年8月2日配本 定価6480円(本体6000円+税) 大坪 玲子 著 嗜好品カートとイエメン社会 ISBN978-4-588-33601-0 C3039 現代イエメンの経済・文化・社会に大きな影響力をもつ嗜好品カート。その生産・流通・消費をめぐる現地調査を通じて、イエメン独自のイスラーム社会を描いた民族誌的研究。商品作物としてのカートについて日本語で書かれた初の総合的モノグラフである本書は、中東世界の多様性のみならず、人類の嗜好品との関係について普遍的な理解をもたらす。地域研究を超えた、人文社会科学全般への貢献。【文化人類学】 ☆関連書: J.ヘンドリー著『増補新版』社会人類学入門——多文化共生のために』(小局7月刊、好評4刷!)	A5判上製・350頁
-------	----	--	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2017年8月22日配本 定価2700円(本体2500円+税) マリオ・インフェリーゼ 著/湯上 良 訳 禁書 ゲーテンベルクから百科全書まで ISBN978-4-588-35233-1 C1022 ★★ 活版印刷の発明から宗教改革をへて、近代ヨーロッパ世界が形成される過程で、異端思想を取り締まる禁書目録のシステムはどのように作られ、機能し、消滅したのか。現代イタリアの近世史・出版史研究の第一人者が、教権から王権へと統制主体の移行していく時代を背景に、各国の書物発禁や検閲の内情、人々の抵抗の実態をたどり、やがて出版の自由が実現されるまでの知られざる歴史を解き明かす。【西洋文化史】 ☆関連書: G.ミノワ『無神論の歴史 上下』、エーレンライクほか『魔女・産婆・看護婦』(小局刊)。	四六判上製・204頁
-------	----	--	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2017年8月24日配本 定価7344円(本体6800円+税) ミリアム・プラトゥ・ハンセン 著/竹峰 義和、滝浪 佑紀 訳 映画と経験 クラカウアー、ベンヤミン、アドルノ ISBN978-4-588-01065-1 C1310 クラカウアー、ベンヤミン、アドルノは、進化を遂げていくモダニティとして映画を考え、映画とは何かよりはむしろ、映画は「何をするのか」という問いを立てる。いまだに予感しえない未来を生じさせる試みのなかで、映画の可能性とは何か。映画学とフランクフルト学派の批判理論の交差において、最も重要な著者の待望の初邦訳書刊行!【映画・思想】 ☆関連書: 木下千花『溝口健二論』(芸術選奨文部科学大臣新人賞・表象文化論学会賞受賞、小局刊)。	四六判上製・696頁 《叢書・ユニベルシタス 1065》
-------	----	---	---------------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2017年8月下旬配本 定価3888円(本体3600円+税) P. ブーレーズ、J.-P. シャンジュー、P. マヌリ 著/笠羽 映子 訳 魅了されたニューロン 脳と音楽をめぐる対話 ISBN978-4-588-41032-1 C1073 ★★ 2016年に惜しまれつつ逝去した現代音楽界の巨匠ブーレーズとフランスを代表する神経生物学者シャンジュー、ブーレーズ後の世代を担う作曲家マヌリによる刺激的な対話。作曲家・指揮者が音楽を創造するさい、あるいは聴衆が音楽に心を動かされるさい、人間の脳内ではどのような生物学的プロセスが生じているのか。最晩年のブーレーズが辿りついた作曲論、芸術論、科学論が明かされる最後の書物。【音楽・脳科学】 ☆関連書: ブーレーズ『意志と偶然』(小局刊)、『ブーレーズ作曲家論選』(筑摩書房)ほか。	四六判上製・360頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2017年8月下旬配本 定価3132円(本体2900円+税) 土田 知則 著 現代思想のなかのプルースト ISBN978-4-588-13022-9 C0010 ★ ベンヤミン、バタイユ、バルト、ドゥルーズ——綺羅星のごとき思想家たちは、誰もが魅惑の書『失われた時を求めて』を手にし、語らざにはいられなかった。この20世紀小説の金字塔に彼らは何を見たのか? この作家の何がこれほどまでに彼らを惹きつけたのか。縦横に読み解かれる8人の論が交錯するその地点に、かつて誰も目にしたことのない現代思想の核心が浮かび上がってくる。前人未到の野心的企て!【哲学・文学】 ☆関連書: 吉川泰久『謎とき『失われた時を求めて』』(新潮社)、土田知則『ポール・ド・マン』(岩波書店)。	四六判上製・268頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2017年8月下旬配本 定価5400円(本体5000円+税) ゴットフリート・ベーム 著/塩川 千夏、村井 則夫 訳 図像の哲学 いかにイメージは意味をつくるか ISBN978-4-588-01066-8 C3310 ★ ガダマーの薫陶を受け、ブレイデカンブと並ぶイコノロジーの第一人者による最新の成果。20世紀のデジタル革命でますます重要性を増す図像の持つ意味とは。ハイデガーのスナップ写真から話を始め、先史時代の洞窟壁画、星雲の写真、中世の地図や宗教画からウォーホルなどあらゆるジャンル100点以上の図像をもとに哲学的に考察する。ユニベルシタス初のオールカラー。【哲学・図像解釈】 ☆関連書: ブレイデカンブ『フィレンツェのサッカー』、ディディエ・ユベルマン『イメージの前で』(いずれも小局刊)。	四六判上製・320頁 《叢書・ユニベルシタス 1066》
-------	----	---	---------------------------------

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: [] E-mail: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。
* 今後、新刊内容のデータ等を e メールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。